

7月1日・2日は2年生の『職場体験』です。 身だしなみは心づかい

「人は見た目で判断してはいけない」とよく言います。裏を返せば、それだけ人は人を見た目で判断するということ。

言語・聴覚・視覚からの情報が一致していない時、どの情報が優先され相手の印象に影響するかという米国の心理学者アルパート・メラビアンの「3Vの法則」によると視覚（身だしなみ、表情、振る舞い）が55%、聴覚（話し方）が38%、言語（話の内容）は7%、つまり、いくら素晴らしい対応や接客をしても、身だしなみや表情が伴っていないければ、好感を得にくいということです。身だしなみは、おしゃれとは異なります。



おしゃれは、流行を取り入れたり個性を発揮したりして自分が楽しむものであり、**自己評価が基準**です。一方、**身だしなみ**はTPOに応じて身を整え、相手に不快感を与えないこと、気持ちよくおもってもらうことを第一に考える**他者評価が基準**となります。大切なのは、「清潔感」。お風呂に入り新しい服を着ていても、シャツのボタンが外れ、髪がボサボサだと清潔とは感じづらいですね。

身だしなみを整えるということは、相手に対する誠意の現れです。場の状況をわきまえ、それにふさわしいように身だしなみを整えることこそ、あなた自身の心の在り方と、あなたの良さがダイレクトに相手に伝わるのです。

身だしなみを整え、職場でのルールやマナーを守り2日間頑張ってください。

身だしなみの3つのポイント

身だしなみに必要なポイントは、**清潔感**、**機能性**、そして**調和**です。

清潔感とは、自分自身を清潔に保ち、着ている服に汚れやしわ、乱れがない状態。

機能性とは、自分の体格に合っている、仕事がしやすい、安全性が保たれているという状態。

そして、調和とは、企業や職場、TPOに合っていることです。



※7月1日（火）から、夏の体育服（半袖・短パン）での登校を認めます。（強制ではありません）身だしなみの3つのポイントを心得て登校するようお願いします。

※7月4日（金）は授業参観日です。各学級での人権学習・学級懇談会（3年生は進路学習会）を行います。多くのご出席をお待ちしております。



